

2023年4月20日
株式会社トーモク
ESG推進室

生産拠点において使用する全電力の再生可能エネルギー由来電力への切り替え

株式会社トーモク（単体）は、国内生産拠点（17工場）で使用する全電力を再生可能エネルギー由来電力へ切り替えました。2021年度から順次導入を開始し、本年4月に、全ての生産拠点の切り替えが完了致しました。これらの拠点で使用する約53GWhの電力をすべて再生可能エネルギー化にすることで、年間約23,000トン*のCO2排出削減を見込んでおります。

2022年度実績として、トーモク単体では、Scope1と2の合計で、2013年度比約41%の削減が進んでおります。

トーモクグループでは、SDGsに賛同し、2030年度までにScope1と2の合計で、2013年度比50%の温室効果ガス排出削減を目指しており、電力の再生可能エネルギー化に加え、燃料の重油から都市ガスへの転換、構内作業用リフトのバッテリー化、照明のLED化、生産設備の省エネルギー化、EVトラック等の導入により、温室効果ガス排出量の削減を加速させてまいります。

年度	月	導入対象工場
2021	5	厚木、千葉紙器、トモプレスト
	7	札幌
	1	大阪
2022	4	神戸、小牧、長野、清水、浜松
	5	館林、岩槻
	3	青森、新潟、山形、仙台
2023	4	九州

*電力消費量に2021年度日本国代替値の電力排出係数を乗じた